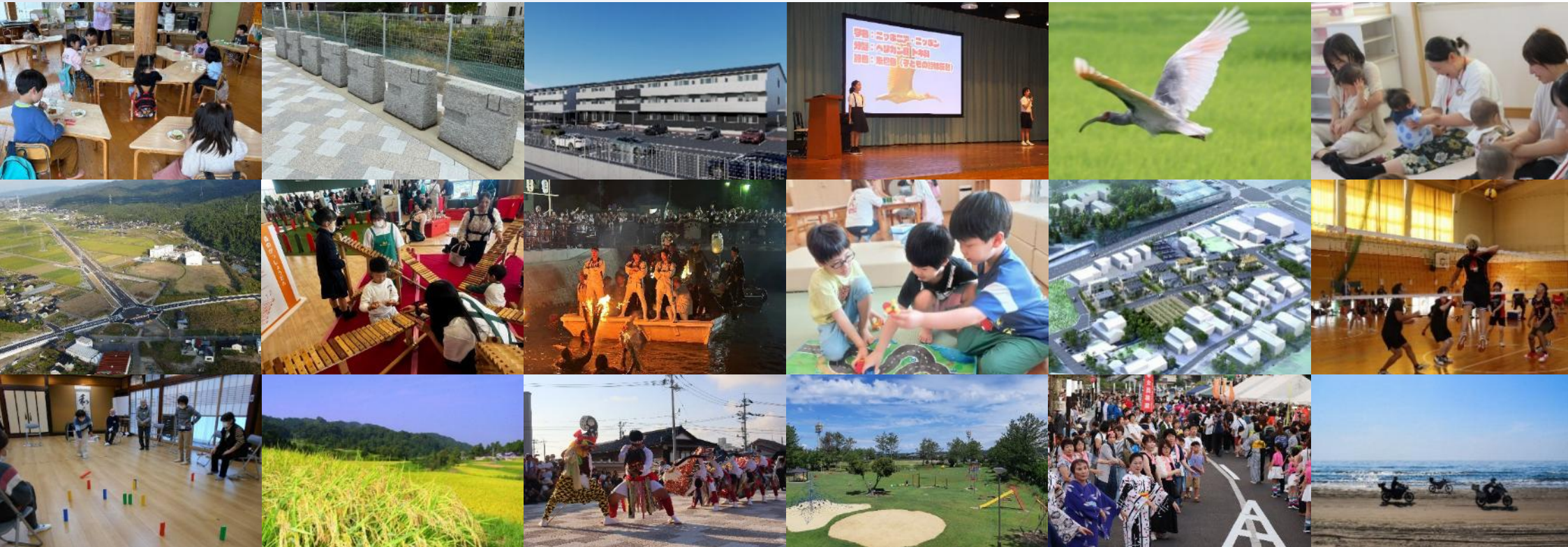


令和8年度

輝く羽咋_{2.0}プラン

今に希望を持ち、次世代へつなぐ

予算内示会補足資料



目次

- 令和8年度当初予算 会計別総括 P 03
- 輝く羽咋2.0実現の5つのビジョン P 04
 - 令和8年度 予算編成方針 P 05
 - Vision 1 未来につながる復興 P 06
 - Vision 2 強い経済と安心な羽咋 P 08
 - Vision 3 スポーツ・文化を通じた潤い活力あるまちづくり . . P 10
 - Vision 4 全世代活躍のまちづくり P 12
 - Vision 5 誰もが暮らし続けられる羽咋 P 14
- 令和8年度震災関連予算 P 16
- 震災関連費の推移 P 17

令和8年度当初予算 会計別総括

	令和8年度 当初予算		令和7年度 当初予算	比較	
				金額	率
一般会計	通常分	149億7,201万円	141億8,293万円	7億8,908万円	5.6%
	震災関係	43億9,799万円	21億1,707万円	22億8,092万円	107.7%
	計 (国補正予算分含む)	193億7,000万円 (200億1,934万円)	163億0,000万円 (196億3,719万円)	30億7,000万円 (3億8,215万円)	18.8% (1.9%)
特別会計		58億1,650万円	58億8,370万円	▲6,720万円	▲1.1%
企業会計	通常分	40億0,305万円	34億9,830万円	5億0,475万円	14.4%
	震災関係	16億5,455万円	21億1,400万円	▲4億5,945万円	▲21.7%
	計 (国補正予算分含む)	56億5,760万円 (56億9,360万円)	56億1,230万円 (56億5,230万円)	4,530万円 (4,130万円)	0.8% (0.7%)
合計	通常分	247億9,156万円	235億6,493万円	12億2,663万円	5.2%
	震災関係	60億5,254万円	42億3,107万円	18億2,147万円	43.0%
	計 (国補正予算分含む)	308億4,410万円 (315億2,944万円)	277億9,600万円 (311億7,319万円)	30億4,810万円 (3億5,625万円)	11.0% (1.1%)



トキPRキャラクター
のときー

輝く羽咋2.0 実現の5つのビジョン

Vision

1 未来につながる復興

- ✓生活・生業・住宅の再建とこころのケア支援
- ✓コミュニティの再建支援
- ✓安全と笑顔を取り戻す復興公営住宅の整備
- ✓暮らしを支える社会基盤の復旧・強靱化
- ✓持続可能で次世代につながる復興の推進

➤➤ P06

Vision

2 強い経済と安心な羽咋

- ✓若者・女性が住みやすい環境づくりによる定住人口の拡大
- ✓まちなか賑わい創出と関係人口の創出
- ✓事前復興・予防保全の徹底による防災体制の強化
- ✓グリーン社会の実現に向けたカーボンニュートラルの推進
- ✓稼げる農林水産業を基軸とした地域経済循環の創出
- ✓市民生活と事業者を守る物価高騰対策

➤➤ P08

Vision

3 スポーツ・文化を通じた潤い活力あるまちづくり

- ✓トキの放鳥を契機とした魅力づくりと広域連携
- ✓スポーツ推進計画に基づく生涯・競技スポーツの推進
- ✓スポーツ及び文化・芸術・音楽による地域振興
- ✓攻めの予防医療による生涯活躍できる健康づくりの推進

➤➤ P10

Vision

4 全世代活躍のまちづくり

- ✓生涯にわたる学びの確保とひとつづくりの推進
- ✓次代に対応した働く場の創造
- ✓より一層の教育環境の充実と質の高い教育
- ✓デジタル技術を活用した地域課題の解決や情報発信の強化

➤➤ P12

Vision

5 誰もが暮らし続けられる羽咋

- ✓安心して妊娠・出産から子育てができる環境整備
- ✓伴走型のこども・子育て支援の強化
- ✓地域支え合いの高齢者・障害者福祉の充実
- ✓官民連携を基軸とする市民の利便性向上と質の高い行政サービス

➤➤ P14

復旧から再生への歩みを進める次のフェーズ
今に希望を持てるまちづくりの推進

令和8年度 予算編成方針

災害復旧

カーボン
ニュートラル

トキ

公園の
リノベーション

人と
デジタル
の調和

『今に希望を持ち、

子育て環境
の充実

次世代へつなぐ』

物価高騰
対策

防災対策

商工業・
観光

地域
公共交通

スポーツ

復興公営住宅
の整備

姉妹都市
40周年

ストック
マネジメント
の推進

01 復興公営住宅の整備

[地域整備課]

22億577万円

鶴多町地内に復興公営住宅の整備を行う。
R8年10月入居開始予定。

1DK：32戸
(うち車いす対応1戸)
2DK：29戸
3DK：9戸
計70戸
集会所1か所



03 宅地液状化防止事業

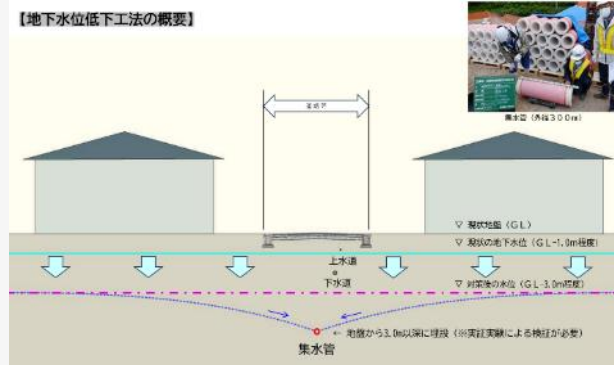
新規

[地域整備課]

5億1,800万円

再度の災害防止に向けて、宅地と公共施設の一体的な液状化対策を行い、安全安心な住環境を整備する。

○地下水位低下工法
集水管を埋設し、地下水位を下げることで液状化を防ぐ工法



02 被災宅地等復旧支援

[災害復興推進室]

3億円

液状化により地割れ陥没・擁壁転倒など大きな変状が生じた宅地について、被災者が行う原型復旧や液状化防止の地盤改良工事等に要する費用を支援する。



04 東大通り線の整備

新規

[地域整備課]

3,600万円

復興を契機に新たなまちづくりを推進するため、都市計画道路東大通り線(駅東側200m区間)の整備に係る設計等を実施する。



05 地域防災緊急整備ほか

新規

[生活安全課] [R7年度補正予算を含む]

1億976万円

災害時でも安定した通信を行えるよう、高精度の通信機器の整備を行うとともに、防災行政無線の整備設計を行う。

神子原公民館、富永公民館、すこやかセンター、羽咋体育館に新たに防災備蓄倉庫を設置し、備蓄品の配備を行う。



06 未来につなげる羽咋なりわい再建支援

[商工観光課]

2,300万円

震災により被災した事業者のなりわい再建を支援するため、国県の補助制度に市独自で上乗せ支援を行う。

07 能登半島地震災害復旧

[地域整備課・上下水道課ほか]

28億6,431万円

[R7年度補正予算を含む]

道路、上下水道、公園や体育施設について、令和6年能登半島地震からの災害復旧に係る事業を行う。

08 応急給水設備施設整備

[生活安全課]

8,300万円

南部配水場に、応急給水基地として給水設備施設を整備。災害時に安定した水の供給体制を確保する。

09 粟ノ保公民館新築構想

新規

[生涯学習課]

200万円

粟ノ保公民館について、今後の建替えに向けた基本構想の策定を行う。

10 市施設の跡地活用

新規

[こども課・生涯学習課・総務課]

5,450万円

[R7年度補正予算を含む]

旧余喜保育所・旧柳田保育所の解体工事を行うとともに、跡地利用について検討する。

11 中長期災害派遣職員費

[総務課]

6,069万円

住民の日常生活再建を一日でも早く進めるため、地方自治法に基づき、災害復旧事業等を担う中長期派遣職員の受入を行う。

12 庁舎改修に係る基本計画

拡充

[総務課]

1,000万円

R7年度に実施した庁舎のあり方検討・調査業務の結果をもとに、庁舎改修基本構想・基本計画を策定する。

01 道の駅のと千里浜の拡張

新規

[商工観光課]

2億9,490万円

「道の駅のと千里浜」の更なる賑わいと交流人口の拡大のため、売り場エリアの増設と水産物加工エリアの新設や、ドッグランの改修を行う。

○建物面積
1,090㎡→1,266㎡



02 移住定住の推進

新規

[企画財政課・まちづくり課]

4,918万円

デジタル広告を活用した情報発信を行い、兵庫ヒルズ分譲地の販売促進に取り組むとともに、移住体験・インターンツアーを実施し、定住促進を図る。

整備予定区画

- ・セブンイレブン東側：15区画
- ・北鉄能登バス南側：24区画



03 カーボンニュートラルの推進

拡充

[生活安全課・地域整備課・こども課・生涯学習課・商工観光課]
[R7年度補正予算を含む]

1億5,969万円

カーボンニュートラルを推進するため、ちりはまホテルゆ華・眉丈トンネル・羽咋運動公園・羽咋公民館・千里浜公民館の照明をLED化するほか、羽咋市内の小水力発電可能性調査を実施する。



04 藤岡市との姉妹都市交流

拡充

[秘書課・商工観光課・議会事務局・生涯学習課]

387万円

R8年度に姉妹都市提携40周年を迎える藤岡市との交流事業を行う。

<主な取組>

- 藤岡まつりへの参加
- 議員交流
- 姉妹都市交流への補助金
- 文化祭での作品交換
- eスポーツイベントでの交流



05 物価高騰対策・経済支援事業

拡充

[商工観光課・まちづくり課・上下水道課] 3億6,820万円

[R7年度補正予算を含む]

市民生活と事業者を守るため、物価高騰対策を実施する。

<R7年度補正予算事業>

○UFO商品券の配布

(一人あたり1万円ただし75歳以上の方は2万円)

<R8年度当初予算事業>

○プレミアム付 UFO 商品券の販売 (H24より実施)

○UFOカードのポイント付加事業

○水道基本料金の2か月分無償化

06 ふるさと納税推進事業

拡充

[商工観光課]

3億8,300万円

地域資源を活用した魅力的な返礼品を開発し、ふるさと納税の強化に取り組むことで、地域経済の活性化と自主財源の確保を図る。R8年度は7億円の収入を見込む。



07 チャレンジショップの整備

新規

[商工観光課]

1,000万円

本起業に向けてのトライアルとなるチャレンジショップを駅周辺に整備し商工会に貸し出す。商工会の知見を活かした運営を行い、能登の復興やにぎわい創出を図る。



08 観光推進事業

新規

[商工観光課]

1,930万円

観光振興と地場産業の活性化を一体的に推進し、交流人口拡大に努める。

<主な取組>

○市内宿泊ツアーへの助成

○合宿助成の拡充

○動画サイトを活用した観光PR情報発信

○市PRキャラクターデザイン



01 トキが舞う里魅力発信

新規

[トキ共生室]

5,343 万円

R8年5月31日に羽咋市で行われる本州初のトキ放鳥を契機に、トキが生息する里山の魅力発信や地域産品のブランド化を図る。

<主な取組>

- トキ放鳥式典の開催
- トキモニタリングの実施
- 有機米・トキ米普及事業
- トキ生息環境の整備
- 商品開発支援
- トキツーリズムへの支援



02 つなぐコミュニティ事業

新規

[まちづくり課]

450 万円

市内各地の伝統的な獅子舞を紹介するイベントの開催により、地域文化の継続とコミュニティの維持を図るほか、外国人住民などとの交流イベントを通して、多文化共生コミュニティの醸成を図る。



03 駅周辺賑わい創出

拡充

[商工観光課]

1,463 万円

交流人口の拡大を目的として、全国規模のeスポーツ競技大会の開催や、eスポーツスタジオを活用したイベントの開催に対する補助を行う。

また、R7年度に設立した羽咋市eスポーツクラブチームの運営支援を行う。



04 SSTR開催支援

拡充

[商工観光課・農林水産課]

1,561 万円

全国から千里浜なぎさドライブウェイを目指すモータースポーツイベントSSTRの開催を支援する。

<主な取組>

- 市内宿泊ライダーに、再来訪を促すための商品券引換券を配布
- SSTRモニュメントの作成
- SSTR記念品の作成



05 攻めの予防医療

拡充

[地域包括ケア推進室、健康福祉課、市民窓口課] 1,243万円

介護予防の推進により、生涯活躍できる健康づくりを支援する。

<主な事業>

- シルバーフェスタの開催
- 認知症予防イベントの開催
- 運動DVDの作成
- 羽輝ウキ教室の開催
- 歯周病検診の実施（R8年度は対象を16～76歳に拡充）
- 人間ドック・脳ドック助成（R8年度は市指定医療機関以外も対象となるよう拡充）



06 羽咋体育館空調整備

新規

[スポーツ推進室]

1億5,700万円

羽咋体育館に冷暖房設備を整備し、スポーツ環境の向上と、避難所機能の強化を図る。



07 地域クラブ支援

拡充

[学校教育課]

386万円

休日の中学校部活動の地域展開を進め、地域クラブへの支援を通じて安定的な活動体制の構築を図る。
R8年度は対象クラブをバレーボール、バスケットボールなど、計9クラブまで拡充する。



08 生涯スポーツ活動

新規

[スポーツ推進室]

40万円

スポーツ推進計画に基づいて、本市のスポーツ振興に係る取組を実施する。
R8年度は、サッカーワールドカップの試合などをパブリックビューイングで観戦する。

09 文化財の管理

新規

[文化財課]

125万円

気多大社の本殿ほか2棟の保存修理について、5か年の計画に基づいて実施する。屋根葺替、本体部分修理、耐震診断及び工事等の保存修理事業に補助金を交付する。

01 輝く健幸ライフ応援

拡充

[地域包括ケア推進室]

257 万円

長寿高齢者の敬老を祝う。R8年度は新たに88歳の米寿祝を追加し、福祉の増進を図る。

- 100歳…特別敬老祝
(3万円分の商品券、花束)
- 88歳…米寿祝
(1万円分の商品券)



03 高齢者スマホ教室の開催

[デジタル推進室]

200 万円

高齢者を対象にスマホ教室を実施し、市民のデジタル活用を支援することにより、デジタル格差の解消を図る。



02 介護サービス供給体制確保の推進

新規

[地域包括ケア推進室]

400 万円

介護サービス基盤を担う人材の育成と定着を促進し、安定したサービス供給の確保を図る。

<主な取組>

- 介護人材育成支援のため、研修受講に係る費用の1/2を補助する。
- 新規に介護に係る資格を持ったものを雇用した事業所に対し、一人あたり30万円の奨励金を交付する。

04 羽羽ポイント事業

拡充

[地域包括ケア推進室]

243 万円

現在65歳以上を対象とした羽羽ポイントについて、対象年齢を40歳以上に拡充し、運動習慣の定着・地域交流を図る。



05 スクールロイヤールの配置

新規

[学校教育課]

20万円

学校・教育委員会に対して、学校で発生するいじめ・不登校・学校事故など、さまざまな問題について助言・アドバイスをするスクールロイヤールを設置し、より良い教育環境の整備を図る。

06 学校のICT環境支援

拡充

[学校教育課]

7,250万円

ICT環境の整備を推進し、デジタル教育の充実を図る。

<主な取組>

- デジタル新聞の購読
- デジタルドリルの活用
- 体力テストアプリの導入
- 児童生徒一人一台PC
(R8年度は1,170台の更新を行う)



07 テレワークの推進

拡充

[まちづくり課]

300万円

これまで市で実施してきたテレワーク支援事業について、近隣市町と共同で事業実施することで、地域人材によるテレワーカーの拡大、地域企業からの業務受注拡大を図る。

08 集落支援員配置

拡充

[生涯学習課ほか]

920万円

集落支援員を配置し、市と地域団体・住民と連携しながら、地域の振興に向けた取組を促進する。



09 市民大学の開催

拡充

[生涯学習課]

672万円

生きがいや学びの確保を通じて市民が新たな知識や技能を習得し、キャリアの再構築や地域社会での活躍を支援するため、市民大学を開催する。



01 保育所運営事業

拡充

[こども課] [R7年度補正予算を含む]

6,525 万円

保育所設備の維持管理を行い、保育施設の充実を図る。R8年度は、とき保育園トイレ洋式化工事、邑知保育園の空調設備更新工事等を実施し、良質な保育環境の維持に努める。



02 子育てサロン

拡充

[こども課]

1,141 万円

親子が安心して集い、交流しながら子育ての悩みを共有する場として、休日保育の場であるすこやかの一むを活用し、子育てサロンを新規に開設する。また、子育てサークル活動の場として貸し出しも行う。



03 子育て応援事業

[こども課]

2,929 万円

出生数及び定着人口の増加を目的に、妊婦支援給付金や初誕生祝品、出生時祝金、小学校入学時祝金などを支給する。

04 子ども医療費の助成

[こども課]

7,110 万円

18歳となる年度末までの子どもの医療費を全額助成する。

05 保育の無償提供

[こども課]

6,521 万円

R6年度に完全無償とした保育料の利用者負担額と副食費を継続して無償とし、子育て世代を支援。

※保育料：約 5,064万円、副食費：約 1,457万円

06 学校給食の無償提供

[学校教育課]

7,613 万円

R6年度に完全無償とした全児童生徒の学校給食費を継続して無償とし、子育て世代の支援を行う。

07 予防接種事業

拡充

[健康福祉課・こども課]

1億4,578万円

定期接種対象者に対し、各種の予防接種を行うとともに、感染による健康上のハイリスク者に対し予防接種費用を助成する。R8年度からは、任意帯状疱疹ワクチンについて、50歳未満のハイリスク者も対象に拡充するほか、75歳以上を対象とした高用量インフルエンザワクチンや妊婦を対象としたRSワクチンの予防接種を行う。

08 緊急情報受信サポート

拡充

[健康福祉課・地域包括ケア推進室]

142万円

R7年度に市役所談話室に設置した目で聴くテレビについて、老人福祉センター及び羽咋公民館に設置するほか、自宅から助けを呼ぶことができる緊急通報装置の設置を行う。R8年度は復興公営住宅にも設置する。

09 妊産婦支援

拡充

[こども課]

58万円

妊産婦に対し、産院からの退院や上子の保育園送迎や受診、買い物等に係るタクシー利用料金の助成を行う。R8年度からは新たに、自宅（又は里帰り先）から最寄りの分娩施設等まで一定の移動時間を要する妊産婦等に対して、移動に要した費用の一部を助成する。

10 地域公共交通

拡充

[企画財政課]

1億1,817万円

市内の公共交通の利便性の向上を目的として、地域公共交通の運営や、民間事業者に対する補助、交通空白地に対するタクシー助成を行う。R8年度は、地域団体が行う外出支援活動への支援の拡充を行うほか、利用者のバス待ち環境の向上を図るため、2ヶ所のバス停について上屋の設置を行う。



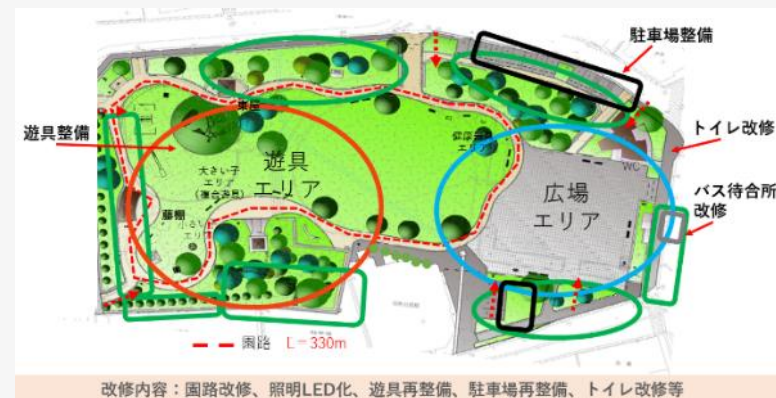
11 公園施設の整備

新規

[地域整備課] [R7年度補正予算を含む]

4億4,660万円

S51年に開設した中央公園について、邑知小学校総合的学習授業における提案も踏まえて、市民の憩いの場として再整備する。羽咋運動公園等も改修を行い、安全で快適な公園の維持を図る。



改修内容：園路改修、照明LED化、遊具再整備、駐車場再整備、トイレ改修等

令和8年度

震災関連予算

総額 60億5,254万円

一般会計 43億9,799万円
 水道事業会計 3億4,395万円
 下水道事業会計 13億1,060万円

事業名	担当課	事業費	事業名	担当課	事業費
1 地域団体等活動支援事業 (地域コミュニティ活動支援)	総務課	3,700万円	17 住宅浸水対策助成事業	地域整備課	100万円
2 住まい再建・賃貸入居支援事業	災害復興推進室	600万円	18 復興公営住宅整備事業	地域整備課	22億577万円
3 住まい再建・転居費用支援事業	災害復興推進室	1,000万円	19 被災者生活再建支援事業	災害復興推進室	1億7,500万円
4 住まい再建・公営住宅入居支援事業	地域整備課	30万円	20 被災者支援窓口運営事業	災害復興推進室	2,500万円
5 土砂災害特別警戒区域内の 被災住宅再建支援事業	地域整備課	300万円	21 中長期災害派遣職員費	総務課	6,069万円
6 地域コミュニティ施設等 再建支援事業	総務課	1億2,000万円	22 復興計画進行管理事業	災害復興推進室	3万円
7 被災者見守り対策強化事業	地域包括ケア 推進室	79万円	23 被災宅地等復旧支援事業	災害復興推進室	3億円
8 応急仮設住宅移転費用支援事業	災害復興推進室	30万円	24 能登半島地震農林災害復旧事業	農林水産課	5,000万円
9 ブロック塀移設支援事業	地域整備課	100万円	25 能登半島地震公共道路災害復旧事業 (災害復旧事業)	地域整備課	3億8,200万円
10 災害弔慰金支給事業	健康福祉課	24万円	26 能登半島地震公共道路災害復旧事業 (宅地液状化防止事業)	地域整備課	4億6,000万円
11 被災者見守り・相談支援事業	健康福祉課	560万円	27 能登半島地震公共道路災害復旧事業 (地籍再調査事業)	地域整備課	5,800万円
12 住宅応急修理事業	災害復興推進室	1億3,000万円	28 能登半島地震公園施設災害復旧事業	地域整備課	2億2,306万円
13 応急住宅供与事業	災害復興推進室	5,161万円	29 能登半島地震災害復旧事業(公民館)	生涯学習課	810万円
14 防災対策事業 (井戸整備費補助金)	生活安全課	350万円	30 水道災害復旧事業	上下水道課	3億4,395万円
15 未来につながる羽咋 なりわい再建支援事業	商工観光課	2,300万円	31 下水道災害復旧事業	上下水道課	13億1,060万円
16 耐震住宅リフォーム支援事業	地域整備課	5,700万円			